



独立行政法人 労働者健康福祉機構

東京産業保健総合支援センター研修案内(平成26年8月～平成26年10月)

◇研修のお申し込みは、FAX以外に当センターのホームページから直接申し込むことができます。

◇当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。

◇研修は当センターの研修室で開催しています。会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

URL=<http://www.sanpo-tokyo.jp/>

◆認定産業医研修◆

※基礎研修は実施しておりません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

※同じテーマ・講師の研修を複数回受講されても、単位の発行は1回限りとさせていただきます。

日 時	テーマ	講 師	単 位	定員
8月5日(火) 14:00～16:00	快適職場づくりとメンタルヘルス対策及び法令に関して 労働基準行政のトピックスと民事訴訟産業医敗訴事件について触れます。また、中小企業向けメンタルヘルス対策を考える上で、人間関係面からの快適職場づくりが注目されています。厚生労働省が開発した快適職場調査を体験していただきます。他の事業場と比較しやすいモデル事業の調査結果の解説を行います。希望者には当日使用したスライドを電子媒体で差し上げます。	古山 善一	生涯・更新2	70
8月6日(水) 14:00～16:00	化学物質管理対策 印刷業での胆管がんの発生を契機に、化学物質による職業がんの防止対策の強化が急務となっています。産業界においては、多種多様な化学物質が取り扱われており、個別規制の対象外の物質であっても、使用量や使用方法によっては働く人の健康に害を及ぼすおそれがあることから、化学物質の適切な管理のためにどのような対策が必要なのか、東京労働局の担当課長が解説いたします。	東京労働局 健康課長 渡邊 富雄	生涯・専門2	70
8月22日(金) 13:30～16:30	作業環境測定方法 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立てる」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の一酸化炭素測定に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	岩崎 毅 市川 英一	生涯・実地3	30
8月27日(水) 14:00～16:00	職場の感染症対策 産業医の業務として職場の感染症対策の重要性が増しています。これには季節性インフルエンザなど日常的に発生する感染症だけでなく、結核やウイルス肝炎など特殊な感染症についても十分な対策を構築しておく必要があります。本研修では国内の職場で発生しうる感染症とともに、海外勤務者にリスクのある感染症についての対策を解説します。	濱田 篤郎	生涯・専門2	70
8月28日(木) 14:00～16:00	事例検討～産業医としてどう対応するか～ 職場で直面する健康管理上の問題事例を取り上げ産業医としてどのように考え、どう対応するのが望ましいのか、グループワーク、全体発表を通じて参加者全員で考えていきたいと思います。	内田 和彦	生涯・実地2	40
9月2日(火) 14:00～16:00	快適職場づくりとメンタルヘルス対策及び法令に関して 労働基準行政のトピックスと東芝うつ病解雇事件について触れます。また、中小企業向けメンタルヘルス対策を考える上で、人間関係面からの快適職場づくりが注目されています。厚生労働省が開発した快適職場調査を体験していただきます。他の事業場と比較しやすいモデル事業の調査結果の解説を行います。希望者には当日使用したスライドを電子媒体で差し上げます。	古山 善一	生涯・更新2	70
9月5日(金) 14:00～16:00	産業保健政策の最近の動向～法令改正・通達等～ 化学物質管理対策、粉じん対策、アスベスト対策、メンタルヘルス対策、労災補償対策に関する最近の法令改正・通達等(安衛法改正を含む。)を解説します。	石井 義脩	生涯・更新2	70
9月24日(水) 13:30～16:30	作業環境測定方法 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立てる」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の一酸化炭素測定に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	岩崎 毅 市川 英一	生涯・実地3	30
9月25日(木) 14:00～16:00	産業医に必要な労働基準法 産業医が産業保健活動を行うに当たって、「労働契約」や「時間外・休日労働協定」「就業規則」等について、労働基準法でどのように定められているのか知っておく必要があります。最近の労働相談事例や監督指導結果などから、過重労働防止やメンタルヘルス対策に関連した労働基準法上の問題やポイントについて解説いたします。	東京産業保健総合支援センター副所長 野村みどり	生涯・専門2	70

10月2日(木)	快適職場づくりとメンタルヘルス対策及び法令に関して 14:00～16:00 労働基準行政のトピックスと改正労働安全衛生法について触れます。また、中小企業向けメンタルヘルス対策を考える上で、人間関係面からの快適職場づくりが注目されています。厚生労働省が開発した快適職場調査を体験していただきます。他の事業場と比較しやすいモデル事業の調査結果の解説を行います。希望者には当日使用したスライドを電子媒体で差し上げます。	古山 善一	生涯・更新2	70
10月3日(金)	健康診断事後措置の具体的事例～ケースカンファレンス～ 14:00～16:00 健康診断の事後措置について、「就業に関する医師等の意見」に焦点をあて、その解説に加えて事例のグループ討議を行います。産業医がどのように事後措置へ関るのかの理解を深めることを目的にした研修です。	竹田 透	生涯・実地2	40
10月14日(火)	過重労働による健康障害防止対策の進め方 14:00～16:00 増え続ける過労死、過労自殺にどう対処するか。労働者健康福祉機構から出されている過重労働に対する面接指導のための「チェックリスト」を使い、効率的な面接指導の仕方を解説していききたいと思います。	土屋 譲	生涯・専門2	70
10月17日(金)	作業環境測定方法 13:30～16:30 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立てる」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の一酸化炭素測定に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	岩崎 毅 市川 英一	生涯・実地3	30
10月20日(月)	産業保健活動 産業医としての業務について～実際の産業医業務をどのように進めるか～ 14:00～16:00 対象として、産業医業務の基本的事項について解説致します。具体的には、安全衛生計画の立案(評価)や安全衛生委員会の開催(運営)、職場巡視の実施や過重労働による健康障害防止活動の進め方等、産業医の関わる基本的な安全衛生事業について具体的な例を示しながら進めたいと思っています。産業医業務の実際についてご経験の少ない方々を歓迎致します。	角田 透	生涯・専門2	70
10月22日(水)	過重労働による健康障害防止～関係法令・通達～ 14:00～16:00 増え続ける過労死、過労自殺にどう対処するか。労働者健康福祉機構から出されている過重労働に対する面接指導のための「チェックリスト」を使い、効率的な面接指導の仕方を解説していききたいと思います。	炭山 隆	生涯・更新2	70

◆保健師・看護師研修◆（実力アップコース単位認定）

※産業看護基礎コース・短縮Nコース未修了の方も受講できます。

日 時	テーマ	講 師	単 位	定 員
8月4日(月) 14:00～16:00	発達障害と思われる事例への対応を考える 最近、広汎性発達障害と思われる職場不適応事例が多くみられます。事例を通して、広汎性発達障害や注意欠陥多動性障害などについて、その特徴と対処法について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	森崎 美奈子	Ⅳ-3-(4) 1単位	30
8月7日(木) 14:00～16:00	働く人のメンタルヘルス最前線①～改正労働安全衛生法を行政情報から読み解く～ 事業場内メンタルヘルス推進担当者(保健師・看護師、人事労務担当者等)が、経営トップに説明したり、労働者に研修したりする際に、「使えるネタ」をご紹介します。 第1回は、6月に成立した「改正労働安全衛生法」について、「こころの耳」並びに厚生労働省等の行政情報を、時系列に沿って読み解いていきます。本講義を通じ、自社に持ち帰った上で、これらの情報を関係者に説明する力が身につけられることを願っております。 希望者には当日使用したスライドを差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 石見 忠士	単位なし	30
8月18日(月) 14:00～16:00	職場復帰支援のあり方 職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環です。したがってメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	大西 守	Ⅳ-3-(4) 1単位	30
8月19日(火) 14:00～16:00	実践(戦)的職場復帰支援 ～管理職における役割から その1～ 事業場によって、管理職の対応・役割の相違があることでしょう。その辺を事業規模に合わせた役割とその連携を考えてみましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 菅野 由喜子	単位なし	30
9月4日(木) 14:00～16:00	産業保健スタッフのための定期健康診断の実際(基礎編) 定期健康診断は産業保健の基礎となるものです。この健診がどのような法律に基づいて行われるのか、誰が行うのか、結果の取り扱いについてどのような規則があるのか等基本的な解説をします。また、実際に職場で困った事、苦労した事例などありましたらお持ち下さい。皆さんで検討しましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	高山 俊政	単位なし	30
9月8日(月) 14:00～16:00	メンタルヘルス[社内研修の進め方]～ラインケア～ 組織の健康度を上げるキーパーソンは管理職であると思われます。 ラインケアについてマネジメントスタイルから解説をします。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	松井 知子	Ⅳ-3-(4) 1単位	30
9月16日(火) 14:00～16:30	産業看護職の役割と業務を考える【参加型研修】 産業看護職の役割は、産業看護活動を通して働く人々が安心・安全に働けるように、組織・個人・集団に対し働きかけ、事業者と労働者の双方に健康支援を行うことにあります。 近時は、健保組合から要請される施策も多い中、法令順守とエビデンスに基づく健康管理の在り方を見直すことも必要です。 この基本に立って、日常業務の進め方を話し合い、疑問を解消し、学びあいます。	飯島 美世子	Ⅰ-1-(4) 1単位	60
9月17日(水) 14:00～16:15	がんをもつ労働者と職場へのより良い支援のために ～治療と就労のバランスを支えるヒント～ 今回の研修では、近年増えているがんをもつ労働者が、治療と就労のバランスをとれるようにすることを旨として、労働者と職場を支えるために役立つ支援ツールのご紹介、ならびに事例検討を行います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	錦戸 典子 佐々木美奈子	単位なし	15
9月30日(火) 14:00～16:00	実践(戦)的職場復帰支援～管理職における役割から その2～ 休業者の状態の把握・支援にどう関わるか 休業者の療養生活への支援、本人の努力等について、復帰しやすい人、復帰しにくい人等…どう関わり支えるか考えてみましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 菅野 由喜子	単位なし	30

10月7日(火)	働く人のメンタルヘルス最前線②～ストレス診断をメンタル対策に活かした事例紹介～			
14:00～16:00	事業場内メンタルヘルス推進担当者(保健師・看護師、人事労務担当者等)が、経営トップに説明したり、労働者に研修したりする際に、「使えるネタ」をご紹介します。 第2回は、「こころの耳」に掲載されている事業場の取り組み事例、並びに機構などにて蓄積された研究成果の事例の中から、ストレスチェックを職場のメンタルヘルス対策に活かしている事例と、それらに共通する特徴について解説します。本講義を通じ、自社に持ち帰った上で、働く人のメンタルヘルスに関し説明する力が身につけられることを願っております。 希望者には当日使用したスライドを差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 石見 忠士	単位なし	30
10月8日(水)	化学物質管理対策			
14:00～16:00	印刷業での胆管がんの発生を契機に、化学物質による職業がんの防止対策の強化が急務となっています。産業界においては、多種多様な化学物質が取り扱われており、個別規制の対象外の物質であっても、使用量や使用方法によっては働く人の健康に害を及ぼすおそれがあることから、化学物質の適切な管理のためにどのような対策が必要なのか、東京労働局の担当課長が解説いたします。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	東京労働局 健康課長 渡邊 富雄	単位なし	30
10月24日(金)	キャリアとメンタル～組織と個人から考える～			
14:00～16:00	「自立型キャリア形成」はこれからの働き方のカギですが、一方ではメンタルヘルス不調でダウンする社員もいます。 最新のキャリア理論も紹介しながら個人と組織が「変化対応力」「しなやかな力(レジリエンス)」をつけるためのヒントを考えます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	廣川 進	単位なし	40
10月27日(月)	がんをもつ労働者と職場へのより良い支援のために ～治療と就労のバランスを支えるヒント～			
14:00～16:15	今回の研修では、近年増えているがんをもつ労働者が、治療と就労のバランスをとれるようにすることを目指して、労働者と職場を支えるために役立つ支援ツールのご紹介、ならびに事例検討を行います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	錦戸 典子 佐々木美奈子	単位なし	15
10月28日(火)	実践(戦)的職場復帰支援 職場復帰支援プログラム「モデルプログラム」の取り組みについて			
14:00～16:00	職場復帰支援プログラムを作るにあたって50人未満の小規模及び50人以上の中規模以上の事業場向けに合わせた職場復帰支援プログラムのモデルを紹介します。できるだけシンプルにして、支援するスタッフが取り組みやすい仕組みで復帰支援ができるよう作成を考えてみました。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 菅野 由喜子	単位なし	30
10月30日(木)	やる気を引き出すコミュニケーションスキル～コーチングを学ぼう！～			
14:00～16:30	コーチングは、「行動変容を促すコミュニケーションスキル」として是非、保健指導で活用したいスキルです。基本スキルを中心に学ぶロールプレイやグループワークを中心にした受講者参加型の研修です。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	斎藤 照代	単位なし	20
10月31日(金)	ロールプレイで学ぶ～メンタルヘルス不調の労働者を抱えた管理監督者に対する相談面接～			
14:00～16:00	産業保健スタッフ等は、メンタルヘルス不調の労働者への相談対応にとどまらず、その労働者を抱える管理監督者に対する支援も行っていくことが重要です。 管理監督者への相談面接について、実践を振り返り学ぶ機会にしたいと思います。 (なお、事例は4月と同様のものを用います) (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	松島 尚子	単位なし	20

◆人事・労務・衛生管理者研修◆

※単位等の取得はできません。

日 時	テーマ	講 師	定員
8月4日(月) 14:00～16:00	発達障害と思われる事例への対応を考える 最近、広汎性発達障害と思われる職場不適応事例が多くみられます。事例を通して、広汎性発達障害や注意欠陥多動性障害などについて、その特徴と対処法について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	森崎 美奈子	40
8月7日(木) 14:00～16:00	働く人のメンタルヘルス最前線①～改正労働安全衛生法を行政情報から読み解く～ 事業場内メンタルヘルス推進担当者(保健師・看護師、人事労務担当者等)が、経営トップに説明したり、労働者に研修したりする際に、「使えるネタ」をご紹介します。 第1回は、6月に成立した「改正労働安全衛生法」について、「こころの耳」並びに厚生労働省等の行政情報を、時系列に沿って読み解いていきます。本講義を通じ、自社に持ち帰った上で、これらの情報を関係者に説明する力が身につけられることを願っております。 希望者には当日使用したスライドを差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 石見 忠士	40
8月18日(月) 14:00～16:00	職場復帰支援のあり方 職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環です。したがってメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	大西 守	40
8月19日(火) 14:00～16:00	実践(戦)的職場復帰支援 ～管理職における役割から その1～ 事業場によって、管理職の対応・役割の相違があることでしょう。その辺を事業規模に合わせた役割とその連携を考えてみましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 菅野 由喜子	40
8月21日(木) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎と事例～衛生管理者、人事労務担当者が取り組むメンタルヘルス対策について～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、階層別労働衛生教育の進め方について事業所、関連部門を巻き込んで実行するための対策を、他社事例を通して実践ができるようにします。	古山 善一 吉田 守	70
8月26日(火) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎(事例編)*受講者参加型の研修会* 安全衛生全般について、参加者企業の問題点、課題を持ち寄り、他社の担当者と意見交換し安全衛生活動の好事例が水平展開できる場を提供いたします。今回の主要テーマとして衛生管理者、人事労務担当者が取り組むメンタルヘルス対策について参加者の皆さんと積極的なディスカッションを行います。 (安全衛生に関わる情報ネットワークを構築する為に名刺交換の時間を設けます。差し障りなければ名刺をご持参願います) 『研修開始前後の1時間を利用して、過去の「基礎と事例」などで古山講師が使用した教材を差し上げます。 希望者はUSBメモリーを持参のうえ受付にお申し出ください。』	古山 善一 吉田 守	12
9月4日(木) 14:00～16:00	産業保健スタッフのための定期健康診断の実際(基礎編) 定期健康診断は産業保健の基礎となるものです。この健診がどのような法律に基づいて行われるのか、誰が行うのか、結果の取り扱いについてどのような規則があるのか等基本的な解説をします。また、実際に職場で困った事、苦労した事例などありましたらお持ち下さい。皆さんで検討しましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	高山 俊政	40
9月8日(月) 14:00～16:00	メンタルヘルス[社内研修の進め方]～ラインケア～ 組織の健康度を上げるキーパーソンは管理職であると思われます。 ラインケアについてマネジメントスタイルから解説をします。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	松井 知子	40

9月9日(火) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎と事例～過重労働と長時間労働対策とメンタルヘルス不調者の早期発見と対応について～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、管理監督者に対する労働衛生教育(快適職場環境の形成)の進め方について事業所、関連部門を巻き込んで実行するための対策について、他社の事例を通して実践できるようにします。	古山 善一 吉田 守	70
9月17日(水) 14:00～16:15	がんをもつ労働者と職場へのより良い支援のために～治療と就労のバランスを支えるヒント～ 今回の研修では、近年増えているがんをもつ労働者が、治療と就労のバランスをとれるようにすることを旨として、労働者と職場を支えるために役立つ支援ツールのご紹介、ならびに事例検討を行います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	錦戸 典子 佐々木 美奈子	15
9月18日(木) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎(事例編)*受講者参加型の研修会* 安全衛生全般について、参加者企業の問題点、課題を持ち寄り、他社の担当者と意見交換し安全衛生活動の好事例が水平展開できる場を提供いたします。今回の主要テーマとして過重労働と長時間労働対策とメンタルヘルス不調者の早期発見と対応について参加者の皆さんと積極的なディスカッションを行います。 (安全衛生に関わる情報ネットワークを構築する為に名刺交換の時間を設けます。差し障りなければ名刺をご持参願います) 『研修開始前後の1時間を利用して、過去の「基礎と事例」などで古山講師が使用した教材を差し上げます。希望者はUSBメモリーを持参のうえ受付にお申し出ください。』	古山 善一 吉田 守	12
9月30日(火) 14:00～16:00	実践(戦)的職場復帰支援～管理職における役割から その2～ 休業者の状態の把握・支援にどう関わるか 休業者の療養生活への支援、本人の努力等について、復帰しやすい人、復帰しにくい人等…どう関わり支えるか考えてみましょう。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 菅野 由喜子	40
10月7日(火) 14:00～16:00	働く人のメンタルヘルス最前線②～ストレス診断をメンタル対策に活かした事例紹介～ 事業場内メンタルヘルス推進担当者(保健師・看護師、人事労務担当者等)が、経営トップに説明したり、労働者に研修したりする際に、「使えるネタ」をご紹介します。 第2回は、「こころの耳」に掲載されている事業場の取り組み事例、並びに機構などにて蓄積された研究成果の事例の中から、ストレスチェックを職場のメンタルヘルス対策に活かしている事例と、それらに共通する特徴について解説します。本講義を通じ、自社に持ち帰った上で、働く人のメンタルヘルスに関し説明する力が身に付けられることを願っております。 希望者には当日使用したスライドを差し上げます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 石見 忠士	40
10月8日(水) 14:00～16:00	化学物質管理対策 印刷業での胆管がんの発生を契機に、化学物質による職業がんの防止対策の強化が急務となっています。産業界においては、多種多様な化学物質が取り扱われており、個別規制の対象外の物質であっても、使用量や使用方法によっては働く人の健康に害を及ぼすおそれがあることから、化学物質の適切な管理のためにどのような対策が必要なのか、東京労働局の担当課長が解説いたします。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	東京労働局健康課長 渡邊 富雄	40
10月9日(木) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎と事例～安全衛生体制を構築する為の基盤づくりと関連部門との協業活動について～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づきテーマを設定しています。今回は、企業の安全配慮義務違反をリスクと考えた快適職場環境の形成について、他社事例を通して具体的な展開が図れるようにします。	古山 善一 吉田 守	70
10月21日(火) 14:00～16:00	労働衛生管理の基礎(事例編)*受講者参加型の研修会* 安全衛生全般について、参加者企業の問題点、課題を持ち寄り、他社の担当者と意見交換し安全衛生活動の好事例が水平展開できる場を提供いたします。今回の主要テーマとして安全衛生体制を構築する為の基盤づくりと関連部門との協業活動について参加者の皆さんと積極的なディスカッションを行います。 (安全衛生に関わる情報ネットワークを構築する為に名刺交換の時間を設けます。差し障りなければ名刺をご持参願います) 『研修開始前後の1時間を利用して、過去の「基礎と事例」などで古山講師が使用した教材を差し上げます。希望者はUSBメモリーを持参のうえ受付にお申し出ください。』	古山 善一 吉田 守	12

10月24日(金) 14:00～16:00	キャリアとメンタル～組織と個人から考える～ 「自立型キャリア形成」はこれからの働き方のカギですが、一方ではメンタルヘルス不調でダウンする社員もいます。 最新のキャリア理論も紹介しながら個人と組織が「変化対応力」「しなやかな力(レジリエンス)」をつけるためのヒントを考えます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	廣川 進	30
10月27日(月) 14:00～16:15	がんをもつ労働者と職場へのより良い支援のために ～治療と就労のバランスを支えるヒント～ 今回の研修では、近年増えているがんをもつ労働者が、治療と就労のバランスをとれるようにすることを旨として、労働者と職場を支えるために役立つ支援ツールのご紹介、ならびに事例検討を行います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	錦戸 典子 佐々木 美奈子	15
10月28日(火) 14:00～16:00	実践(戦)的職場復帰支援職場復帰支援プログラム「モデルプログラム」の取り組みについて 職場復帰支援プログラムを作るにあたって50人未満の小規模及び50人以上の中規模以上の事業場向けに合わせた職場復帰支援プログラムのモデルを紹介します。できるだけシンプルにして、支援するスタッフが取り組みやすい仕組みで復帰支援ができるよう作成を考えてみました。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	古山 善一 菅野 由喜子	40
10月30日(木) 14:00～16:30	やる気を引き出すコミュニケーションスキル～コーチングを学ぼう！～ コーチングは、「行動変容を促すコミュニケーションスキル」として是非、保健指導で活用したいスキルです。基本スキルを中心に学ぶロールプレイやグループワークを中心にした受講者参加型の研修です。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	斎藤 照代	20
10月31日(金) 14:00～16:00	ロールプレイで学ぶ～メンタルヘルス不調の労働者を抱えた管理監督者に対する相談面接～ 産業保健スタッフ等は、メンタルヘルス不調の労働者への相談対応にとどまらず、その労働者を抱える管理監督者に対する支援も行っていくことが重要です。 管理監督者への相談面接について、実践を振り返り学ぶ機会にしたいと思います。 (なお、事例は4月と同様のものを用います) (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	松島 尚子	20